

月刊

かかしのまちのミニ・マガジン

かみのやま

No.157 2014.5.1



「東日本大震災」で亡くなられた方々のご冥福をお祈り致しますとともに、被災地の一日も早い復興を祈念申し上げます。

「上山城」からのたより 春・第60便

上山城

地下にシェルターのある石蔵

長谷川 浩一

連載 折々の詞画抄 ㊦ 写真

木村 輝子

山里に居て／葉山の出湯を慕う会

佐藤 藤三郎

ふるさとへの便り ㊦ 大谷選手のこと

武田 幹雄

上山の絵師「丸野清耕」

鎌上 宏

むかし話 「ひひ退治」

齋藤 繁衛

モンテディオ山形を応援しよう ㊦

水沼 常喜

エッセイ「2014年 春」

浦河 克

眼科開業の顛末 第2回

小関 武

亀じいのおもしろ工作 ㊦ 鯉のぼり

亀村 正浩

表紙：吉田良子さん（日本折紙協会折紙講師）作品

●月刊かみのやま巻頭企画

「上山城」からのたより 春・第60便

彼はもともと山形の六日町（現在の宮町）にあった和菓子のお店「菅野屋」に生まれたが、画家を志し上京、安井曾太郎氏に師事した。静物や人物を主に描いていたが、四十六歳の時にパリへ一年間留学し、自分らしい作風を模索していくようになる。



「冬山」1960 天童市美術館所蔵

【常設展示室より】二階「幕末コーナー」に、薩摩藩邸焼討事件を描いた錦絵（複製）・鳥羽伏見の戦い報告書・戊辰戦争に出陣した上山藩兵の構成を記した資料を展示しています。

画家菅野矢一の原点——蔵王

山形が生んだ洋画家に菅野矢一がいる。彼は北海道や東北の雄大な大地を多く描いた。なかでも「くる、蔵王」（日本芸術院賞受賞）に代表されるように、蔵王は彼の故郷ともいべき存在であった。彼はどこから蔵王を眺めて描いたのか。

のちに人物画よりも風景画を好んで描くようになり、蔵王だけでなく北海道や庄内平野などの雄大な自然を求めていった。広大な山々や平原、海原、太陽と月、流れる雲を独特の筆づかいと鮮やかで豊かな色彩でダイナミックに表現した彼の作品を目の前にすると圧倒される。

ご家族の話では旧山形県立農業高等学校跡地や百花園跡地、タケダ・ワイナリー付近からの蔵王の眺望を好んでよく足を運んでいたそうである。とても上山にゆかりの深い画家なのだ。

山形県出身の洋画家として、初めて日本芸術院会員に選ばれた菅野矢一の軌跡を辿る作品展です。是非ご覧ください。

公益財団法人上山城郷土資料館
学芸員 大場 浩子

企画展「菅野矢一の軌跡」
会期：五月三日（祝・土）～六月一日（日）
会場：上山城特別展示室

美術講座
日時：五月二十四日（土）午後二時
演題「上山からみた蔵王——菅野矢一の原点を探る」
講師：池田良平氏（天童市美術館副館長）
受講料：五〇〇円

診療時間：9:00-13:00 14:30-17:30
休診日：日曜日・祝日・木曜日

内科・循環器科
医療法人 長清会
長岡医院
上山市沢丁9番13号 TEL.672-0308

泌尿器科・皮膚科
山口クリニック
院長 山口寿功
診療時間：平日 9:00-12:30 14:30-18:00
水曜・土曜：9:00-12:30
休診日：日曜・祭日・水曜午後・土曜午後
上山市四ッ谷1-6-35 TEL.677-0050

♥愛車にMake-upを……
钣金・塗装・車検
東北運輸局長認証工場
創業37年 **遠藤ボデー** 有限会社
〒999-3122 上山市仙石1121-1
☎023-672-7185 FAX023-672-7167

永田歯科医院
Nagata Dental Clinic
診療時間 AM 9:00 ~ PM 1:00
PM 2:00 ~ PM 6:00
休診日 日曜・祭日・木曜午後
上山市元城内3-62
672-0215

5月 のんびり散策 ゆったり温泉
蔵王と城と茂吉のふるさと
今月のおすすめウォーキング
① 三吉山でお花見ウォーキング
5月11日（日） 9:30~14:00
② ウォーキングの新しい楽しみ方
まちなかウォーキング
5月17日（土） 9:30~12:00
③ 月1企画 MY BDDY CHECK DAY
5月21日（水） 9:30~12:30
④ ケアの道 中川（高野）コース
5月25日（日） 9:30~12:30
■企画ごとに参加料（オプション）が異なります。
詳細については事前下記へお問合せください。
上山市観光物産協会
023(672)0839
<http://www.yukatade.com>

パート・社員
募集
▶672-7185◀ 詳細は面談の上

メモリアルホーム鶴脛
各宗・総合葬祭
(株)マルシン葬祭社
寝台車(霊柩)・ワゴン・マイクロバス
上山市久保手4005の10
023-672-4242
☎023-672-4470
E-mail e-taishin@if-n.ne.jp

昭和十一年に建設された地下に シエルターのある石倉

長谷川 浩一

群がる人々の後ろの塀の内側に奇妙な建物が建っています。右側には斜め上に向かってダクトが飛び出している、石で造られた建物です。

元製糸工場の4層3階の土蔵造りの繭の蔵と並んで現存する昭和十一年に建設された地下にシエルターのある石倉です。

シエルターとは外敵の攻撃などから逃れ隠れる施設で昔日本では防空壕と呼ばれていました。



大正十五年より昭和元年に建築し、操業が始まった製糸工場も満州事変に巻き込まれていく先の見通しを予想し防空壕を兼ねた地下室付きの生糸検査包装作業用の石蔵を建設したのです。

この頃、永世中立国として知られるスイスでは、企業・個人に対してシエルターを設置することを義務付けていたのです。

冷戦以降には、このような義務化は廃止されたようですがスイス連邦としては国境線に強固な防御施設が整備されており中立を守り、しかしPKOなどの国際的な協力も行っております。製糸工場の創業者は、好奇心が強くスイスの精密工業製品には特

に関心がありました。

このような国際的な視点は太平洋戦争を予想していたように自宅にも近親者の家にも防空壕を作りました。一方製糸工場は昭和十八年十月二十七日上山長谷川製糸所から日本蚕糸製造使用工場として接收され業務を引き継がれ創業者の手を離れたのです。

石蔵は本社のある高畠石でなく旧川崎電気（現カワデン）のある中川地区で採掘された中川石で造られており、旧県庁の文翔館の外壁に使用されている石と同じです。昭和二十一年三月二十日、終戦後程なく、製糸工場は無事元に戻されるのです。

やましん地域安全ネットワーク

みまわりさん



青パト実施中！
毎月11日は
「みまわりさんの日」です

山形新聞

かみのやま南部専売所
TEL.673-3541

広さ80㎡の多目的スタジオ
があるペンションです。

バレエ、音楽サークル、劇団の稽古、
詩の朗読会、ビデオ鑑賞会など…
多用途にお使いいただけます。



ご宿泊者は、無料でご利用いただけます。
(時間貸しのレンタルも承っております。)

蔵王坊平高原(ライザワールド)

ヒュッテハイジ

☎(023) 679-2042 FAX(023) 679-2068
<http://heidi.co.jp>

そうだ
ビッグバンへ
行こう

本

ビッグバン
いしざきA-1

山形 米沢

●カミン
●ビッグバン

TEL.673-4374 FAX.673-4364

写真

春がきた。待ちに待った季節到来。昨冬の余りの寒さに、凍え死ぬのでは？と思っただから小躍りするほど嬉しい。冬の間着膨れて不格好で「これじゃ山賊だ」と苦笑。かちかち山のタヌキの如く背を炙っても寒くて寒くて、年をとるとはこういうことか？と変な納得をしてなんとか過ごした。厳寒にたまりかねて（雪の無い暖かい場所）を求め房総方面に《チョイ旅》に出掛けた折のこと。地図で【海岸美術館】なる文字を発見。ここで見逃す手はないと、ナビの案内に導かれ海岸線をひた走る。やがて車は海とは反対の山間の道を奥へ奥へと誘導されていった。それにしても辺りの山には驚いた。見たこともない常緑樹がもこもこ生えている。日差し

や鳥たちの侵入をも拒むほどびっしり隙なく立ち、まるでブロックリヤカリフラワーを並べたような山々が続いている。初めて見るその景色に感嘆の声を上げてみると、車は道路沿いの大きな一軒家の前に止まった。高い板塀で囲われたその屋敷は、全てが真っ黒に塗られ独創的だ。どうやら目的地らしいが、しんと静まり返っている。扉も開かない。閉館中？と意気消沈し始めたが、迫り来る山の一番奥に白い石とガラスで出来た建物がチラッと目に入った。茶房なのか工房なのか判らぬまま、歩み寄ってみる。なんとそこが【海岸美術館】であり、受付で初めて【浅井慎平氏の私設美術館】だと判った。手前に立つ黒い家は、浅井氏の別荘とのこと。もう閉館の時間に近いせいか、見学者は私一人だけだ。「こゆつくり」と言って落葉を

拾うべく、日差しの去った庭に皆出て行った。二棟を渡り廊下で繋ぐその館の順路は、受付ですぐ階段を上り、船内の廊下を歩いている様な錯覚に陥りながら作品を鑑賞。歩を進め、二階の渡り廊下を行くと蒼い海の作品が眼下に見えてきた。まるでデッキからの眺めのように。はたまた水面を飛び交う鳥になってしまったかのような気持を味わいながら、階下へ降りていくと、今度は深い海の底の静かな世界に迷い込む。展示作品は決して多くないのだが、館の広さ、形とマッチしてこの心地よさを醸し出すのだろうか。真に優美で不思議な時をくれた山の中の【海岸美術館】でありました。

その後、『山形県写真展』の招待券を頂いた。今年で第四十八回目の歴史ある会を一度も観たことがない。今までは大して興味も持たずに



いた。だいいち殆どがカメラという器械に依存しての結果じゃないか？との思い込みがつよく、観る機会を失っていたが、『浅井慎平氏』の作品にふれることによって、新たな鑑賞方法や、楽しむ眼力が僅かながら芽生えてきたようで、ありがたく頂戴して観に行ってきた。展示された作品がそのまま日本画の構図になるものや、存じ上げている画家の方々の作品もあり、すべては芸術へと押し上げてゆく日々の研鑽が見え隠れして、充分楽しめたことは言うまでもありません。

写真家／浅井慎平（一九三八～）

解仙洞 巻 仙道入

臨時休館のお知らせ

5月末まで
全館休館
6月初旬より
一部開館
7月初旬～10月末頃
堆朱館休館
11月初旬
全館開館

上山市矢来4丁目 023-672-0155

第40回斎藤茂吉記念全国大会

平成26年5月11日(日)
13:30～開会
上山市体育文化センター

*記念講演会(15:30～) [※入場無料]
講師 篠 弘 氏
(歌人・歌会始選者・日本現代詩歌文学館館長)
演題 いのちの凝視-茂吉と空穂

特別展／所蔵資料展
大正時代の斎藤茂吉を見る
*会期:5/11～8/31 *会場:館内守谷夫妻記念室

お問い合わせ
斎藤茂吉記念館
上山市北町字弁天(みゆき公園内)/672-7227

企画展「菅野矢一の軌跡」

日時:5月3日(祝・土)～6月1日(日)
会場:上山城特別展示室
美術講座:5月24日(土)午後2時～
演題:「上山からみた蔵王
—菅野矢一の原点を探る—」
講師:池田良平氏(天童市美術館館長/学芸員)
受講料:500円

上山城
上山市元城内 023-673-3660

◆随想◆山里に居て

佐藤 藤三郎
(農業・著述業 狸森在住)

葉山の出湯を慕う会

上山温泉が開湯して五五年だという。福島県の飯坂温泉と並ぶ東北では屈指の長い歴史がある温泉場だと聞いている。

上山温泉の湯脈は大きく分けて三つある。湯町が最も古いもの。次に出来た新湯。それと少し離れた所に高松・葉山温泉というのがある。合わせて三十余軒の旅館があったのだが残念なことに十軒ほどが営業を停止している。その理由はさまざまで簡単には言い尽くせない事情があると思われるが、寂しいことだ。

最近私はあるきっかけから葉山温泉にある小規模ではあるが歴史を感じさせる旅館とのつきあいが出来た。そしてときどき入浴に行く。とても心地よく温まるし、感じが良い。大きな旅館の浴場と違ってそこは水を

全く補給していない「かけ流し」の湯だ。しかも日中は泊まり客がいないのでひとりでゆっくりと湯に浸かることが出来るのがとてもいい。しかしいつも思われるのは流されていく湯がもつたいないということだ。そしてこの湯を汲んできて家の風呂に入れてみたいといった思いになる。

それはともあれ度重ねて行くようになったのは女将さんが私をとて愛想よく迎え、話に付き合ってくれからだ。誤解されると困るがこの女将さん、悔しいことに私よりも四つ年上で八十二歳。「自分の歯が何本かしかないのよ」などと言う。それでも長年の客扱いだからいつも笑顔を見せて相手にしてくれる。そうした年齢で旧制の女学校を卒業した、と言うのだからきつといい家で生まれ育った人に相違ない。なのにこの温泉旅館に嫁いで来られたのだから

当時はサラリーマンなどはとても及ばない財力と格式の高いこうした温泉旅館にあったことが偲ばれる。しかしご主人を早く亡くし、その後の苦勞は並々ならぬものだったと小声でもらした。女将さんのことをそのまますえば「波瀾万丈だった」と言う。

経営の形態は法人にしているので息子さんのことを「社長」と呼んでいる。が、「女将」はこの八十二歳の方だ。

私を女将さんは入浴に行くたび事務室兼茶の間に入れてお茶をご馳走してくれる。そして山里にいる私の暮らしを引き出すように聞きただす。そして山菜や野菜のことを語ると「それを持って来てくれ」という。我家は老夫婦だけの二人暮らしで、十五アールほどの田圃に米を作り、五アールぐらいの畑で野菜を育てて食べて

いるし、季節季節の山菜を採ってきてそれを食べ、自給自足といった暮らしをしているのだが、二人だけではそれらの収穫最盛期のときには食べきれない。だから農協の直売所に持っていくこともあるのだが、この旅館の女将さんにそのことを話したら「うちにも持って来てくれないか」という。ほんの少しずつだから運んでいく車の燃料代にもならないが、自分で育てたり採ってきたものはない。たいていなくてとても捨てる気にはなれない。

直売所は市場と異なりほんのわずかな数量でも店頭並べることができるのでそれもいいが、この旅館の女

将さんはそれよりもさらに少量のものでも「持って来い」と声をかけてくれるのだ。しかもそれを自分の旅館の料理に使ってくれるものだとばかり思っていたら、入浴や泊まりの客も求めてくれるのだという。そしてまた、女将さんは即現金払いをしてくれ。ほんのわずか二千円とか、多くても五千円以内といったものに過ぎないのだが、その厚意はすごく嬉しく受け止める。そして小さきものは小さきもの同士、心が通じあいわかってくれるのだとの感を強く抱く。

私はいつか大規模な旅館に「農家の採れたてのものを使いたいのだが」といった相談を持ちかけられたこと

があった。しかし、「明日はこれだけ」「明後日はこの量」などと言われても私にはそれに応じることがとても出来ないで断ったが、この度出会ったこの旅館の女将さんは「少しでもいい」と言って付き合ってくれ。その言葉に「まだオレも生きて行けるのだと小さな希望が湧く。こうして小さな者同士が手をつなげる場を見つけたことの喜びが湧く。そして今、これを私一人のものにしないで「葉山の出湯を慕う会」と名付けて近くの人はもちろん、東京など都会に居る人たちにも呼びかけてこの会に参加して下さることに願望を込めている。



「写経会」：毎月第4土曜日9時から
「ご詠歌会」：毎月第1水曜日1時30分から

最上三十三観音第十番
上山三十三観音第一番

水岸山慈眼院 観音寺

山形県上市市十日町9-29 電話023-672-1421

さっぱり気分でお出かけください

一柳理容所



上市市矢来二丁目1-31
TEL.023(673)1288

普段着家族写真 キャンペーン!

7,560円(税込)

6切写真+イゼル付額のセットです
普段の服装で来てください
おそろいの服も格好いいよ!

高橋写真館

SINCE 1888 TAKAHASHI PHOTO STUDIO

TEL 023-672-0541 完全予約制

営業時間 9:00~18:00 定休日 火曜日

<http://takahashi-photo.net/>

上市市十日町8-5

◆連載◆ふるまよへの便り 第十二回

武田 幹雄
(上山出身・千葉市在住)



手、元大洋（現横浜）のエースです。オープン戦も終盤の神宮に日本ハム・栗山監督を訪ねました。応援がてら挨拶と情報収集のためです。そこでばったり平松さんに会ったものですが、直撃したのですが、間髪を入れずに返って来たのが「投手・大谷翔平」という答え。

入団からずうっと大谷選手の将来が気になって仕方がない。栗山監督は投手・打者の両方で起用するという「二刀流」を表明していて「大学に進学したと思つて四年間はこの方法で使う」ことを明言。今シーズンもその起用を続けています。

せんよ！ それにシーズン二十勝も通算二百勝も可能性があるのは大谷しかないんじゃない？」平松さん、さすがに目が肥えている。それを証明したのが四月十二日の札幌ドーム、西武戦。六回途中で降板したけれど、初回のランサムの球目、自己最速タイの百五十七キロをマーク、十奪三振で岩手・花巻東の先輩、菊池雄星投手に投げ勝ち今季初勝利をマークしました。

どちらが理想的ですか？ 僕は気になつて仕方がないことを尋ねました。「そりゃあ、投手でしょう！ あれだけの素質を生かさない手はないと思うよ」明解に答えてくれたのは平松政次さん。プロ野球ファンには懐かしい二百勝投

「百五十六キロを投げる投手はそういま

「営業的にはねえ、毎日ファンに見てもらいたいから打者という選択もありますよ。でもこの素質でしょ！ やっぱり投手を勧めるなあ」確かに先発投手は年間に三十数試合の登板。ファンには少々不満が残る。そ

の上最近では分業制で先発しても投球数制限で完投は稀。アメリカのMLBは百球がメド。だからマー君、田中投手（ヤンキース）も、ダルビッシュ投手（レンジャーズ）も七回くらいでマウンドを降りるのです。

パ・リーグは指名打者制なので投手は原則、打席には立ちません。これがセ・リーグなら投げる試合は打席に入りますから、ファンにとってはうれしいですね。過去には投手なのに代打に出た選手もいるのです。

もう伝説ですが、四百勝投手の金田正一選手（国鉄・巨人）は投手として通算三十六本塁打でトップ。二度の代打本塁打を記録しています。初本塁打が十七歳二カ月、これは最年少記録で、入団から十一年連続で本塁打をかつ飛ばしています。僕は、大谷選手に、金田選手を目指して欲しいのです。

打つて投げて！ これがプロ野球の醍醐味なら大谷選手はそれに応える数少ない選手になれるのでは、と思つています。指名打者制も投手が打席に入れないわけではありません。指名打者

今回はプロ野球ファンになつてしまいました。この原稿が出る頃、上山の桜は満開ですね。僕の小さい頃、前川の岸辺は桜並木で、そりゃあきれいでした。法円寺のしだれ桜は風になびいて花びらが水面に散つていく。風情を通り越して感動ものの春でした。パソコンで原稿を打ちながら故郷の春を思い出しています。

登録商標
おまかせ
鮎の加留香
あべこいや

鮎の加留香
あべこいや

上山市 山一丁目2-19
電話 023-672-0289(代)
ホームページ www.abe-koiya.co.jp

手づくり洋食を
ご家族連れでどうぞ

レストラン
駅東口より徒歩5分

イビサ 023 673-0334
営業時間 11:30~21:00 定休 日・月・火
(日)・(祝) 11:30~21:00 定休 日・月・火

ご商談・ご宴会に
二階宴会場をご利用下さい

割り子そば
石臼挽きそば

みつひろ
上山市村尾旅館前
TEL.672-3815

上山の絵師「丸野清耕」

鎌上 宏
(観音寺住職)

江戸時代の末、上山ご城下にお殿様お抱えの絵師丸野清耕という人がいた。初めに地元に残る作品だが、法円寺の本堂欄間彫り物は市の文化財に指定されている。図柄のテーマが故事にもとづいた気宇壮大なもので、法円寺第十二世了燈和尚の招請によって、文政三年(一八二〇)下絵を絵師丸野清耕が描き、名工粟野乙松が彫ったとされている。

次に、向かいの湯の上観音寺にもあり、境内に入ると目にする事ができる。

大日堂は文政九年(一八二六)の再建時に、屋根破風の懸魚、向拝の龍象・獅子の彫り物がデザインされた。向拝の「波間の龍図」は今にも天翔る

躍動感にあふれ、懸魚は左右に瓢箪模様の透かし彫りが施され、下絵丸野清耕、彫りが名工粟野乙松で指定文化財になっている。



さて、絵師丸野清耕の名は近在にも知れ渡っていたらしい。

寒河江市寒河江八幡宮に、文化十一年(一八一四)と記された「弁財天弹琴図」(写真①)が奉納されている。弁天様は龍の上に立っており、大きな一弦琴を爪引き、なかなか美しく流麗、丸野清耕の署名がある。奉納は中村七衛門。宮司によれば近隣の庄屋が奉納用に招聘して書かせたとのこと。

遠くでは最上町の最上三十一番札所富沢観音、たくさんの奉納絵馬のなか

で目を引く丸野清耕筆「蝦蟇仙人と鉄拐仙人」(写真②)の術くらべて、県指定文化財。住職によれば、天保十二年(一八四二)新庄藩の奉納になるもの。

上山藩の殿様信宝侯の正室は、「藤井御伝記」(市史編集資料一)に「天保五年(一八三四)御婚儀、夫人戸沢大和守正胤の御女なり、御名を秀姫と申し奉る」とある。ただ悲運なことに、天保六年(一八三五)七月十三日「夫人かくれさせたまふ。御年十七」とある。察するにその七回忌法要にあたり新庄

藩主が上山藩主を通じて絵師に請い、ゆかりの富沢観音に奉納したのではない。だが、絵柄からいって供養のためなのか謎めいている。

いずれにしろ、寒河江の荘や名馬産地最上の札所に、上山の絵師の奉納絵馬があり、訪ね歩くのは楽しい。

分身と大き蝦蟇との戦ひは
どちらが勝ちや絵馬の仙人

(寺庭)

吉井内科胃腸科 クリニック



診療時間【木曜日休診】

月・火・水・金・土

A.M. 8:30 - 12:00

P.M. 2:00 - 6:00

院長 吉井 英一

023-673-7515

上市市金生東一丁目10-15

まちcafe2011

ちんちん焼き

チーズ入りちんちん焼き

紙花美人サイダー

男爵ブレンドコーヒー

いちご水

ゆうこそんのチーズケーキ

一つあつ丁寧にお出ししています

営業日 毎週 土・日曜日

営業時間 10:00~

場所 荘内銀行上山支店さんななめ向かい

駐車場は市営二日町駐車場をご利用ください

NPO法人上山まちづくり塾 まちcafe2011

季節の アレンジ花教室

月1回(会費¥2,000)

楽しみながらの

お花教室に

ぜひご参加下さい

Flower 

でんわ:023(672)0313

昔、侍の荒木又右衛門たいらのよしむらが、諸国修行巡りに出た時のことだど。ある日、山田ヶ原にさしかかり、日もとつぷりと暮れてしまい、困ったなーと思いながら辺りを見回すと、山裾に灯が見えたのでその明かりの方へ歩いて行っただど。其処は山裾を少し登った所で、神社があり燈明がともっていたけど。

社の手前の清水で「うがい、手水」で身を清め神殿にぬかづき、ボンボンと柏手を打って手を合わせ念じて、「一夜の宿をお借しくだされ」と言っただど。中に入り、よく見ると燈明とお供え物があつて、其の前に白木の大きな箱がおいてあつたど。

「これなんだ」と言いながら箱の蓋を取って見ると中に若い奇麗な娘が白い着物を着て気を失っていたけど。「これは」と思い、清水の所で水を口に含み娘の顔にプーッと吹きかけたんだど。

体が自由になった又右衛門は、一刀のもとに切り捨てようと化け物の入道めがけて斬りつけたが、ヒラリ、ヒラリと体をかわずるので、斬らないけど。

「この化け物はただ斬りつけたのでは退治できない」と思った又右衛門は、入道の正面から斬りおろすふりをして、後ろを刀で斬り払ったんだど。

そしたら、「ギャー」と一声残し、化け物の入道は姿を消したんだど。こうして又右衛門は八幡様のお陰で化け物退治ができたんだど。それから又右衛門は娘を箱から出してや

すると娘は息をふきかえして、「山田ヶ原の明神様、苦しみのないようにおあがり下さい」と、細かい声で言っただど。

これを聞いた又右衛門は神が人を喰うはずがない、迷い変化のものに相違ないと。

「俺が化け物を退治してやるから待つていろ」と言っただど。娘を箱の中にもどし、静かにしているように言い聞かせ、箱のそばで待つていたんだど。

だんだん夜も更け丑三つ時になったとき、一陣の生臭い風が吹いたと思つたら、一枚歯の足駄をはいた大入道がのそりのそりと出て来たんだど。

「今夜は来客があるな」と言っただど。又右衛門に近付き、「まず一献」と言いながら、杯を又右衛門に差し出し、神前に供えてあつたお神酒で酒盛りを始めたんだど。だが、又右衛門は腕が強いばかりでなく酒にも強

り、「化け物は退治した」と言っただど。訳を聞いたんだど。娘は助けられたことを知ると安心して話し始めたど。

「毎春秋になると年頃の娘のいる家の屋根に白羽の矢がたち、其の家の娘が人身御供にならんねんだ、人身御供を出さないと明神様の罰にあたり、三年が雨、三年が風で米も何も穫れなくなる、これでは村人が生きてゆけないので毎年一人ずつ人身御供に出して、わたしは庄屋の娘だが、今年是我的家の屋根に白羽の矢が立ったので、私が人身御供になつた」と話したど。

そうしているうちに夜が明け、村人が骨でも拾おうと社に登つて来たのだが話し声があるので、お神明様

くて酔っぱらったりしなかつたど。すると化け物が「べんべんべんべん」と鳴らし始めたど。

その音を聞いた又右衛門は、急に眠くなり我慢できなくなつたけど。でも、ここで眠つたら化け物に食われてしまう、眠つてはだめだと思つた。「その鳴り物借してみろ」と言っただど。

そしたら、「ほら」と言っただど。鳴り物を又右衛門の手に渡したんだど。受け取つた又右衛門は両端をつかみ膝にかけて、ミリミリと音を立てて折ってしまったど。

すると、鳴り物に張つてあつた糸がみるみる又右衛門の体に幾重にも巻き付いて身動きできなくなつたんだど。このままでは化け物に頭から食われてしまふと思つた又右衛門は、「南無八幡大菩薩、この身を助け給え」と一心に祈つたけど。すると不思議や、又右衛門の体をぐるぐ

がまだお帰りになつていないと、慌てて逃げ帰ろうとするのを又右衛門は、「これこれわしは明神様ではない」と呼び戻し、社の回りを探させたら、社の裏に大きな「ひひ」が倒れていたけど。これが又右衛門に斬られた大入道のひひの化け物だったんだど。

こうして又右衛門は化け物を退治し、庄屋の娘を助け、そして村人たちを救つたんだど。 どんびん

昔話も子供が成長するにつれ、「ここはれワンワン」などでは飽きるので、このような講談めいた話もしてくれたのだと思つた。「うがい手水」(手水・ちようずと読む)、社寺に参拝する前に手や口を水で清めること。「ひひ」(狒々)オナガサル科。



待ちこがれていた春。
さりげなく愉しく…
ソフィア
SOPHIA
カミン2F 677-0837

泡エステで10歳、
若返りませんか!

ムース♡デコ



♡ニキビ・吹き出物
♡美白・リフトアップ
♡シミ・小じわ
♡アトピーなど
♡毛穴の黒ずみ
♡手の荒れ

特許取得
原点に戻った新発想
他店にはないメニュー!

アイ美容院
ご予約:673-3002



モンテディオ山形を応援しよう

(28)

水沼常喜

(上市市大石在住)

無観客試合に思うこと

J1第4節 埼玉スタジアム。浦和レッズVS清水エスパルス戦はJリーグ史上初めてTV、報道陣以外一切の観客を入れない無観客試合となりました。

サポーターの過激な行動はこのクラブにもありますから大なり小なり問題を起こしては注意されたり処分されたりしています。しかし今回の人種差別とも取れる横断幕はその裏に深い問題を抱えているようです。浦和レッズの他を圧倒する応援はTVで見ても魅力的ですし、モンテがJ1にいた時NDソフトスタジアムに現れたレッズ軍団は恐ろしい程の迫力がありました。

た。何故にそこまでの熱狂的なサポーターがチームを支えているのかと言えば、レッズがJリーグに参入当初、弱小クラブでJリーグのお荷物とまで言われ、それでもクラブを支え応援したサポーターがいたから現在の浦和レッズがある。その事はクラブも認めるところで、サポーターに強く言えない関係があります。その魅力は埼玉県民に留まらず、外国から応援に来るサポーターまでおりそのスケールに驚かされます。その熱いサポーターの居るゴール裏席に外国人観光客が入り写真を撮る。これでは邪魔でしょうがないから「Japanese Only」の横断幕を出したとされています。

では何をもちてサポーターと呼ぶの

んだらうけど難しい関係ではあります。浦和レッズの社長もその事は記者会見で正直に認めていました。そこで一つ言えることは、コアであれ何であれサポーターはクラブの上の存在では無いのだからお互いの立場を尊重し、どんな時でも話し合える関係でなくてはならないのです。

モンテディオ山形ホーム開幕戦の開始前セレモニーで、サポーターが吹雪の中、スタジアムや練習場の雪かきのVTRが流れました。雪国であるハンディを少しでも解消できればと毎週集

まっては作業する映像を見て多くのサポーターは改めて感動しました。このことでJリーグ協会からベストサポーター賞を貰うことになったのです。とても名誉な事です。

雪が降っても練習できる。試合は中止にならない。だからモンテの試合が見られる。

1回の勝ち負けでモンテの存続が左右されるならともかく、例え負けが続いたとしても次の試合の応援は出来るし、翌年もJリーグで戦える。この喜びがライフスタイルになっているの

かとても曖昧で、これと言った定義があるわけでも無いのですがあえて区別すれば、たまにサッカーでも見てみよるかという一般観客。定期的にもしくは毎回勝つことを願って足を運ぶ人(クラブのファンクラブに入っていたり、シーズンチケットを持っている人を含め)をサポーター。ゴール裏でクラブの応援歌や選手の応援歌(チャント)を歌い、選手を鼓舞し、チームと一体となって支えている人(応援する団体に入っている人や会場で一体となって応援する人)はコアサポもしくはゴール裏の人と呼ばれています。サポーターとコアサポーターとの温度差で問題が起きたりもしますので単純には行かないし、クラブ側としても同じお客さんな

は単に私だけでは無いはず。クラブの目標はJ1に復帰する事でその目標を掲げられる位置にいるのは古くからのサポーター達の応援があったからなのです。

十数年前、ある有名なサッカー評論家からモンテはJ1にあがるのにあと十年はかかると言われました。その十年後、J1を3年間経験しましたし、現在J2で強豪クラブの一つとして私たちに誇りと感動を与えているのは多くのモンテサポーターがあつてこそなのです。

和菓子作り体験

午後二時〜三時 / 予約制 / 出張も致します
和菓子三個作って 八〇〇円

白銘まんぢゅう・喜味だんご



十五屋本店

上山城登り口 六七二一〇一六九

いなげ花店



上市市矢来一丁目3-18

(かみのやま温泉駅前)

駅前本店 TEL.672-0157

FAX.672-6760

ヤマザワ店 TEL.673-1343

気軽に 楽しく 本格中華



中華オードブル承り中。

中国料理

新華楼

TEL.023(672)3421

http://shinkaro.net/

二〇一四年 春

浦河 克
(毎朝書に親しんでいる爺)

市役所からの納税通知書と同時に、小学校の同窓会の案内が届いた。

そこには今年で学校が廃校になり、跡地には新たに福祉施設が建てられるとも記されていた。入学した学校が古希を過ぎた我々と同じ年月を経て、廃校から福祉施設とはなんと違う巡り合わせか。

自分の場合、二年になると同時に転校したため一年間だけの在籍だったが、実行委員の方々が思い出してくれて私にまで案内をくれた。

〇〇さん、△△さんとかそれぞれおぼろげに思い浮かべ、すぐさま出席の返事を出した。

数日前よりテレビは桜前線の状況を伝え、それぞれの名所の桜、花見

ルとなり、〈書く〉から〈打つ〉に変わってしまった。

先生の言葉は、昔々の小学校の思い出のひとつに過ぎなかった。

何時の頃からか自分の字はどうであれ、好きな字を目にすると「いいなあ」と思うようになっていた。

どうしてこのような字が書けるのだろうか、いつ、どのように書いて来たのだろうか、と。

一流のスポーツ選手のみならず各分野で活躍する人たちの努力する姿は時折テレビでも放映され目にするこ

これらの写真はイメージです



あるが、ある部分では同じだろう。

もし自分も小学生の頃に気づいて努力していれば正岡子規や夏目漱石のような字になっていたのだろうか。

このことを、素直な心性で知人に話した。

彼は真顔で応えてくれた。

「変わりないと思うよ。それは才能も含む人間の問題だから」と。が、還暦を過ぎ仕事の現役を引退しやる事のひとつが習字の練習であった。

同時に、しないようにしている事は携帯電話であり、パソコンと決めて

客の様子を報じている。

山形市も先日開花宣言が出たばかりだ。

気候に合わせたワクワクした気分と同級会当日を待つ自分がある。

小学校何年生の頃であったろうか、習字の時間、先生が言った。

「字を書く時はいつも意識して丁寧を書くように」との言葉を今でも思い出すことができる。しかし、字なら読めさえすればいいものと、手は勝手に今日まで動いて来た。

時代はその後、ワープロであり、今ではパソコン、メー

いた。



まずは毛筆で半紙一万枚を書き、その後どのような字になるのか残すこと。我流でやること。よって意味のない贅沢を味わう事。

当初三千二百円の半紙千枚が、三千五百円となり、今は三千八百円となっている。

既に七千枚を消化したもののいまだに好きな字を書く事ができない。

しかしこの春の陽光、呑気な日常を包んでいる。

山形県知事許可「高度管理医療機器等販売業許可証」取得店
最適な補聴器。ラビシモライト。



デジタル補聴器
耳掛型
“無料試聴貸出”中!

耳あな型
片耳価格
138,000円

ボリューム付 148,000円(片耳・非課税)
コントロール付 248,000円(両耳・非課税)

エフパルック
T-parc 佐藤

〒999-3143 上山市二日町9-1 (矢来橋ギフ)
TEL.023-672-0207

戦国武将のフギア
取り扱っております。



武家屋敷見学の折、お気軽にお立ち寄り下さい。【入場無料】

平成上山藩侍所
スペース 那由他
上山市鶴脛町一丁目 823-3
090-5350-9401

くだものうつわ
各種ご贈答にも最適



上山市金瓶水上6-2
Phone: 023-672-5861

眼科開業の顛末

(2)

小 関 武
(旧小関・高橋眼科医院)

医院の経営に関しては、比較的順調に推移したと思っている。連日その日の売上をカレンダーに付けることを習慣とし、その月の売上が伸びないと連休が多かった、あるいは天候のせいにして自分を慰めた。そのうち前眼科医会会長からラジオ番組にて、眼疾患について話すように命じられた。ラジオ局はラジオモンスターという大沼デパートのむかいに本局のあるFM放送で、山形中心にしか電波が届かず、上山は圏外ということであった。そのためなにをしゃべっても私の知り合いに聞かれることもあるまいと気軽に応じた。その週のテーマを決めパソコンで原稿を作ったが、これには大学時代学生に長年眼科学を系統的に講義したことが役立ったように思う。毎週火曜日の午後が休みだったので、午前の診療が終わり次第出かけ、定刻まで放送局に着かねばならないので昼食は時間の計算が容易な山形の回転すしやで済ませた。回転すしというのは初めての経験で、廻ってくる寿司はシャリが少し乾いているもあり、なるべく注文して握りたてをいただくように心がけた。大体三、四皿で十分で、周りの人が

放送で口先だけで説明するのは容易でなく、果たしどのくらいの方が聞いてくださるものか、何か役立っているのだろうか疑問にも思わざるを得なかった。何の反応のないまま一年継続し、その段階で話尽くしたと思っ前眼科医会会長に終わりにしたい旨連絡したのだが、たぶん適当な後継者がいなかったのだから、もっと続けるように説得された。仕方なく放送時間の前半は今まで通り眼疾患について話し、後半は皆さん経験したことのないような、私が船医になってアフリカを航海した体験記をつづってそれを読むことにした。これが意外と好評で、放送局の録音係りの方が聞いていて、突然笑い出したとのことであった。結局一年半で限界を感じ放送を終えた。最後にパーソナリティからハンカチをいただいたのが今も思い出として残っている。

十皿も積み上げているのは驚異であった。時間があるときは山形の中心街を歩き、旧松坂屋、山形銀行本店、文翔館あるいは大沼デパートを覗いてトイレをかりたり、買い物を楽しんだ。文翔館の重厚な建物、あるいは精緻な内部構造に驚嘆し、大沼デパートでは必ず紳士服売り場を見て回りその年の流行をながめ、地下の食品売り場では昭和天皇が絶賛したといわれる五島軒のレトルトカレーを数個買うのを常とした。ここでは郊外型店舗では見られないような商品が並び安心して買い物できた。この散策は山形市内のことはほとんど不案内だった私にとつて、山形中心街を知る貴重な時間であった。最後にラジオ局の近くの煉瓦亭という喫茶店に入って、原稿の最終チェックをして準備した。煉瓦亭は私の学生時代によく利用した喫茶店の雰囲気をもつ落ち着いたたたずまいで、ママに講演原稿のコピーを渡し親しく歓談した。放送の録音はパーソナリティの司会で毎回十五分だが、リハーサルとその後のお茶の時間を含めると小一時間くらい要した。種々の眼疾患について述べたのだが、立体的構造の眼球をラジオ

このアフリカ航海の体験記を、本誌に私の航海日誌として載せたところ上山市民には軽い衝撃を与えたい。その後の診察では種々読後感をいただき、患者さんとのより深い交流ができたように感じた。この間は船が揺れて大変でしたね、というのがあり、え！一瞬戸惑ったものの、次の瞬間旅行記のことと理解でき安心した。ずーと書き続けて下さいというのもあり、それでは要望に応えるしかあるまいと考え、私自身のこれまでの生き方及び診療について、私の航海日誌との題で一年ほど掲載した。これは少々専門的すぎたせいか読者からの反応が少なく途中一回休んだのだが、楽しみにしているのにどうして書かないのかとの声が寄せられ、皆さんに読んでいただいていることを実感し、感謝した。

ママ、ケルニガ小野ま

日曜日
だけ休業
させて頂
いてます。

ココです
13号線
バイパス
四ッ谷
交差点

●しまむら ●ダイソー

至山形
至南陽

上山市四ッ谷店
TEL.(672)6154

花粉症や鼻炎で困っていませんか？
貼るだけで症状が改善されます。

NEW バイオピース
「KAFUN」花粉
発売中

- 幸ファーム療術院
「ほっとるーむ」
- 幸ファーム乗馬クラブ
(有) 幸ファーム

TEL./FAX. 023-672-2078
上山市権現堂1279-8
URL <http://www2.ocn.ne.jp/~k-farm>

ワイヤーカット加工による金型部品加工
金型・治工具設計製作

有限会社
山上企画
〒999-3122 上山市仙石1263番地5号
TEL.(023)673-1114 FAX.(023)673-1115

有限会社
大崎金型
〒981-3604 宮城県黒川郡大衡村駒場字彦右衛門橋3-162
TEL.(022)345-5378 FAX.(022)345-5378

上山市観光課 〇三(六七)一〇〇一
 上山市観光協会 〇三(六七)〇八三九
 かみのやま温泉旅館組合 〇三(六七)一四五六
 上山市立図書館 〇三(六七)〇八五〇

上山城郷土資料館 〇三(六七)三六六〇
 JRかみのやま温泉駅 〇三(六七)〇〇四九
 蔵王坊平観光協議会 〇三(六七)一三一一
 蔵王猿倉観光協議会 〇三(六七)二二一一

山交ハイヤー 〇三(六七)一六一六
 観光タクシー 〇三(六七)一三三三
 上山タクシー 〇三(六七)一三三三
 上山レンタカー 〇三(六七)四一九〇

かみのやま温泉駅東口

蟹仙洞 ●

1F 美容室 シュシュ ●

2F 成蹊学習塾 ●

ゲオ ●

ツルハ ●

トリートメント&ヘッドスパ

ナノレベルのスチームで毛穴スッキリ！
 痛んだキューティクルを整えます！
 リンパマッサージでお顔がリフトアップ！

¥500

美容室 Chou chou シュシュ

<http://chouchou6736030.blog.fc2.com>
 上山市矢来4-8-1 ☎673-6030

かわながてん 大蔵の

ラベルパワー SHINWA LABEL



進和ラベル印刷 株式会社

〒999-3104 上山市蔵王の森10番地
 TEL (023) 672-7577

東京駅5分、家族経営の温かな料理店

おとろい

上山中学校昭和40年度卒業
 上山小学校昭和37年度卒業
 さて、誰でしょう？
 変な頭が特徴です。

中央区日本橋2-2-15 日本橋タイトビル2階
 ☎03-3274-1797 上京の折、ぜひ来店ください。

株式会社 清水屋

リビングショップ

家庭用品から建築材まで

建築資材金物・電動工具各種・合鍵・解錠・アルミサッシ
 板硝子・家庭金物・日用品雑貨・計量器

☎(023)672-0013(代) 上山市十日町バス停前

月刊『かみのやま』第157号 発行日/2014年5月1日
 編集・制作/有限会社スタジオワン 発行/上山を元気にする会
 〒999-3101 上山市金瓶字湯尻63-2-1 ☎023-672-8581 FAX.023-672-8582
 発行人/阿部檀 編集人/岩井哲 題字/故 木村蔵六 編集協力/鎌上宏

楽しいのおもしろ工作
 ためしてカンタン!

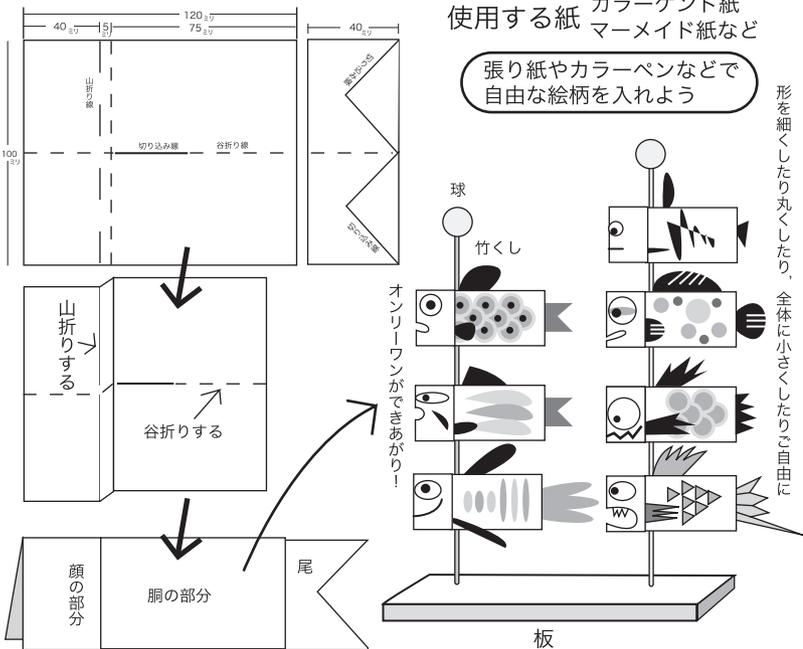
第15回

ペーパークラフト (鯉のぼり作り)

使用する紙 カラーケント紙
 マーメイド紙など

張り紙やカラーペンなどで
 自由な絵柄を入れよう

形を細くしたり丸くしたり、全体に小さくしたりご自由に



球
 竹くし

山折りする

谷折り線

谷折りする

顔の部分

胸の部分

尾

板

オンリーワンがでかがり!

やはり、おひな様の次は「鯉のぼり」ですかね。龍門の滝を登った出世魚!?でも、ここでは爺が得意の、何でもアリのお魚達を泳がせました。世界中の鯉の仲間が何千もいる様に、オンリーワンの創作へ。それにしても、お魚さんはスゴイ!まぐるも、くじらも、カツオもひたすら前へ前へと泳いでる。後ずさりしない?後ずさり模様は爺の指先でした。

食の安全を追い求める

丸松物産株式会社

山形工場 上山市新北浦3番地 TEL.023-673-5511
 FAX.023-677-1020

本社 〒165-0033 東京都世田谷区代田一丁目47番2号 TEL (03) 3419-1611 (大代表)
 営業所/山形・大阪・福岡

お惣菜通販の丸松物産 検索



こんにやく懐石膳

お客様の接待、ご会合等にもご利用ください。



楠下宿



各種ギフト・お土産品もございます
(発送も承っております)

株式会社 丹野こんにやく
こんにやく番所

フリーダイヤル 0120-08-2351
〒999-3225 山形県上市市楠下1233-2
TEL(023)674-2351
FAX(023)674-2515

なつかしい和(なごみ)の空間

かみのやま温泉葉山 彩花亭

じだいや

☎ (023) 672-2451
<http://saikatei-jidaiya.jp>

上山温泉・葉山

名月荘 MEIGETUSOU

〒999-3242 上市市葉山5-50
TEL. 023-672-0330(代表)
フリーダイヤル0120-72-0330

月岡城址の宿

山形県かみのやま温泉



月岡ホテル

〒999-3141 山形県上市市新湯1-33
TEL.023-672-1212(代)

かみのやま温泉 葉山



電話 023-672-0295
FAX 023-672-0425
ホームページ <http://www.hasimotoya.com>